

規範意識が低いのは、おとな？子ども？

2 エピソード

参観日の母親の姿



参観日に徹の母、美奈代は少し早めに小学校に行き、徹の教室に入りました。

すでに何人かの保護者が教室にいて世間話をしていました。しばらくして授業開始のチャイムが鳴り、子どもたちも先生も少し緊張の中で授業が始まりました。しかし、声を小さくはしているのですが、数人の保護者の会話は延々と続き、他の保護者への迷惑や、授業の妨げになるようなものでした。母の美奈代は、家に帰って今日の出来事を家族と話し合いました。

- 母（美奈代） 「今日の授業参観、何人かの保護者が授業中ずっと話をしてて、気になって集中できなかったわ」
- 息子（徹） 「僕も後ろから小さな声で話声がして、授業に集中できなかったよ」
- 父（一郎） 「たまに学校で会ったんだから、少しは大目に見てあげないと」
- 母 「でも、先生や子どもたちが一生懸命に授業に取り組んでいるのに親の方がじゃまをしているなんて」
- 父 「そんなに気になったのなら、注意すればよかったじゃない」
- 息子 「いつも子どもには静かにしなさいと言っているのにね」
- 母 「そうなんだけど、後の関係のことを考えると、注意まではなかなかできないのよ」
- 父 「親として今日は何の目的で参加しているのか、他の人に迷惑になっていないかを考えない大人の方がルールを守っていないみたいだね」

1 母の立場になって考えましょう。あなたならどういう態度をとりますか？

2 親の規範意識が希薄になってきたと言われますが、あなたはどのように感じますか？
また、どんな時に規範意識が希薄と感じますか？

3 1と2についてグループで話し合ってみましょう

メモ：

4 グループで出た意見をまとめて発表してください。

メモ：